

## 第2回幼保小連携カリキュラム開発委員会全体会の概要

- 1 日 時 平成25年7月30日(火)  
午後2時から4時30分
- 2 会 場 中部総合事務所 B棟203会議室他
- 3 参加者 委員13名(欠席:1名 2歳児は別日開催)
- 4 協 議 ・幼保小連携カリキュラム1次案のつながり・各視点の項目・冊子の構成について
- 5 委員からの主な意見

### ①1次案について

- ・2次案を作成後、見比べた方が分かりやすいので、2次案作成後、縦のつながりを見ていく。

### ②各視点の項目について

- ・学習規律については、小学校との接続期のみではなく、5歳児にとっても大きく関わってくる。幼稚園・保育所でどの程度身につけておきたいか、ガイドラインのようなものを示すとよいのではないか。
- ・きまりを守ると楽しく学べる、学び合えるというふうに考えると、学習規律については、「生活習慣」の視点ではなく、「きまり」の視点に書くとよいのではないか。→事務局で検討する。
- ・項目について、「食育」の視点の項目に「④意欲」を追加してはどうか。  
→各年齢で作業を進めながら検討する。
- ・番号については、この順番に書かなければならないというわけではない。番号は、子どもの育ちの中ででてくる順番を示したもの。

### ③冊子の構成について

- ・他課の取組紹介については、内容を精査の上、掲載するようにする。

### ④その他

- ・カリキュラムの様式については、第1回開発委員会の協議に沿って進めていくが、よりよいものがあれば今後変更していく可能性もある。